

那覇文化芸術劇場なはーと
2023年度プログラム

Naha Cultural Arts Theater
NAHArt
PROGRAM 2023-2024

那覇文化芸術劇場なはーと
2023年度プログラム

那覇文化芸術劇場なはーと
NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

Tel: 098-861-7810 Fax: 098-861-7870

E-mail: nahart@city.naha.lg.jp

WebSite: <https://www.nahart.jp>





来館者数 **244,394人**

2023年4月1日～2024年3月31日（令和5年度）

はじめに

那覇市市制100周年にあたる記念の年、2021（令和3）年10月31日に、旧久茂地小学校・幼稚園跡地に「那覇文化芸術劇場なはーと」は開館しました。なはーとは、沖縄を代表する文化芸術の拠点を目指すとともに、次世代育成の場として、また子どもたちや地域の方に日常的に訪れてもらうことで、いつも賑わいあふれる施設でありたいと思っています。

なはーとの名称は、約1,000点の市民応募の中から決定。那覇（ナハ）、心（ハート）、芸術（アート）の3つの言葉からなり、文化芸術の創造発信拠点として、多くの人に親しまれ、文化芸術が発展するようにとの願いが込められています。

なはーとは、劇場の職員と市民の対話にもとづき、文化芸術の継承と発展、人びとの交流と地域の活性化を図り、心豊かな市民生活の実現に資することを掲げています。まちづくりの中核施設として、創造発信や他分野との協働を通じて、劇場が市民にとって多様な経験と学び合いの場となり、多様性に寛容な社会の実現を目指しています。

このミッションを実現するために、なはーとでは、創造・発信・鑑賞・普及・育成・交流の6種類の自主事業をバランスよく実施し、幅広いジャンルの企画を展開しています。

2023年度は、演劇公演や美術展のみならず、歌舞伎、舞踏、民謡、陶芸など、多様なジャンルの催しを開催すると同時に、久茂地地域での野外演劇、市内のジャズバーツアー、クラシック音楽のアーティスト・イン・レジデンス、近隣的那覇小学校や第一牧志公設市場との連携企画、県内外のアーティストが協働する「出会いシリーズ」、県内アートワーカーの制作環境調査など、地域の公立劇場としての新しいチャレンジを数多く実現させました。

なはーとでは、今後も対話と学び合いを続けながら、那覇でしか生まれない文化芸術の創造・発信・共有につとめてまいります。なはーとのさらなる発展にご期待ください。

CONTENTS

03

主 催 事 業

64

共 催 事 業

74

貸 館 事 業



①



②

事業の種類

育成

ジャンル

ワークショップ

開催日時

① 5月10日(水)11時～18時

② 5月27日(土)14時～18時

会場

① 大劇場、小劇場

② 大スタジオ

料金

① 4,000円 テキスト代・保険料・修了証費用を含む

② 無料

来場者数

① 20名

② 15名

① なはーと舞台技術者ワークショップ vol.01 フルハーネス型墜落制止用器具従事者特別教育講座

劇場での舞台作業をより安全に行うことと、県内の舞台技術向上を目的に2023年度（令和5年度）からスタートした舞台技術者ワークショップシリーズ。第一弾は、高さ2m以上かつ作業床を設けることが困難な場所での作業時に着用義務となっているフルハーネス型墜落制止用器具の特別教育講習を実施。舞台に限らず、高所での作業を要する技術者も参加し、受講後には講習修了証を発行した。



講師：葛西健一（びわ湖ホール照明アドバイザー）

② 舞台制作者・人材育成ワークショップ vol.01 舞台制作者向け ハラスメント講習会

舞台芸術の制作者を主な対象に、風通しのよい稽古場づくりのためのハラスメント防止講習会を開催。自分と価値観や考え方が異なる他者と協働するとき、意見がぶつかり、お互いの人格を否定したり、傷つけあうようなことがないように、気持ちの良いコミュニケーションに必要なポイントや考え方を、事例を交えて学び、参加者との意見交換も行った。



講師：植松侑子（上級ハラスメント対策アドバイザー）



事業の種類 育成

ジャンル ワークショップ

開催日時
①5月13日(土)14時～16時
②5月14日(日)11時～13時

会場 小スタジオ

料金 500円

来場者数
①26名 ②27名



なはーと首里城瓦再生プロジェクト カタチとオトとイロとコト 瓦で紡ぐ音の造形ワークショップ

首里城の破損瓦を使って、世界に一つだけの打楽器（音の装置）を制作し、その音色を共有するワークショップ。参加者が瓦を選び、欠片を組み合わせ、スティック（マレット）で叩いて多様な音色に耳を傾けた。パズルのように並べた瓦を鉛筆で画用紙になぞり、制作者が感じた音色を型取った瓦に色鉛筆で彩色し、聴覚で感じたことを視覚化する面白さも絵画的表現として取り入れた。瓦の音の組み合わせによる音色の変化も愉しめる装置にすることを目指し、最終的に参加者がみなで自分の音を奏で、繋がっていく首里城瓦の音色の広がりを体感し、創造の場を共有した。

講師：宮里秀和（美術作家、アトリエm主宰）

様々な年代の人と1つの作業を通しての時間の共有が楽しかったです。音・色の感覚については元々興味があったので、小さい子の感性に触れられて良かったです。(10代・那覇市)

音や色を見つけるだけでなく他の人たちの作品を見れたので楽しかったです。(20代・那覇市)

首里城の瓦の音から広がる情景に思いをはせてステキな時間でした。音の響きで心が弾み、空気まで変わるようなワークショップをありがとうございました。美術の授業でも取り組ませていただきたいです。(40代・那覇市)

来場者の声



事業の種類 普及

ジャンル 伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時
[展示]
5月19日(金)～6月10日(土)
11時～19時
[公演]
6月10日(土)14時

会場
[展示]展示室
[公演]小劇場

料金
全席自由
無料

来場者数
[展示]1,027名
[公演]202名

琉球諸嶋風物詩集 一惣之助の詠んだ沖縄

那覇市の友好都市である川崎市出身の詩人・佐藤惣之助は、大正11年に沖縄を旅し、『琉球諸嶋風物詩集』を出版した。同詩集は、詩題の次に、琉歌とそれがどの曲にのせて歌うものであるという節名の記載、そして詩という構成になっている作品が多く、それが他に類を見ない個性となっている。

琉球古典音楽家の仲村渠達とともに企画された本事業では、展示と公演で『琉球諸嶋風物詩集』を取り上げ、特に公演では琉歌（琉球古典音楽）の演奏と朗読を通して詩の世界を体感し、佐藤惣之助の『琉球諸嶋風物詩集』を現代に伝えた。

[展示]

琉歌と詩が、BGMがあることによって、より深く伝わってくと感じました。

100年前に来島した惣之助氏の空気を感じた。

[公演]

佐藤惣之助を知ることができて良かった。映像や踊り、座談会、朗読、演奏等、構成がよかった。(70代・那覇市)

発想に感動！惣之助と沖縄がこんなに身近だったなんて！(70代・那覇市)

初めて佐藤氏のことを知りましたが、生き生きとその世界の深さ豊かさを伝えていただきとても感動しました。(40代・南城市)

来場者の声

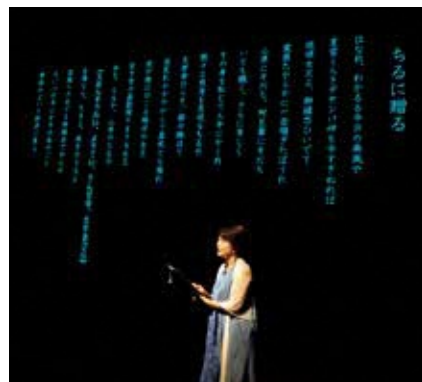
琉球諸嶋風物詩集—惣之助の詠んだ沖縄—

[公演] プログラム

1. 映像 佐藤惣之助と沖縄 抄 —特別上映版—
喜屋武靖 制作
2. 惣之助の見た琉球舞踊
下り口説 舞踊：嘉数道彦
金細工 舞踊：宇座仁一・宮城茂雄・嘉数道彦
歌三線：仲村渠達也・徳田泰樹
箏：友寄朱里
笛：松川享平
太鼓：宮里和希
3. 座談会
映画監督：喜屋武靖
歌人：名嘉真恵美子
琉球古典音楽家：仲村渠達也
(進行) 那覇文化芸術劇場なはーと 村上佳子
4. 佐藤惣之助作 琉球諸嶋風物詩集
琉球鳥瞰図 (かぎやで風ふし)
海市 (花風ふし)
琉球娘仔歌 (しょどんふし)
琉球相聞 (伊集の木ふし)
花風ふし (花風ふし)
ちるに贈る
朗読：宮城さつき
歌三線：仲村渠達也・徳田泰樹
箏：友寄朱里
笛：松川享平
舞踊：宮城茂雄

[展示]

- ・佐藤惣之助の紹介
- ・『琉球諸嶋風物詩集』の詩と琉歌を展示。
- ・BGMにその琉歌の古典音楽を流した。
- ・佐藤惣之助直筆のハガキ展示



撮影：桑村ヒロシ



事業の種類
発信

ジャンル
伝統芸能

開催日時
6月16日(金)11時50分

会場
大劇場

来場者数
266名
全国公立文化施設協会
定時総会・研究大会参加者

主催
(公社)全国公立文化施設協会、
(公社)全国公立文化施設協会九州支部、那覇市

令和5年度(公社)全国公立文化施設協会
研究大会(那覇大会)・芸術公演

沖縄の芸能～その色と形と心～

全国公立文化施設協会の定時総会・研究大会は、毎年全国の自治体を巡回して開催され、例年その一環として、開催自治体の文化芸術を代表する演者・演目による「芸術公演」が実施されている。なは一とでの開催に伴い、那覇市文化協会(会長：崎山律子)の企画によって、沖縄の代表的な琉球芸能を演出し、実力ある実演家が出演することで、沖縄の歴史や文化を芸能を通して紹介した。人間国宝・比嘉聡の神降ろし太鼓で幕明け、20名による四つ竹、若衆踊り、人間国宝・宮城幸子による古典踊り、空手舞踊、女踊り、雑踊りと、見応えあるプログラムで全国からの参加者を魅了した。

〈オープニング〉

神降ろし・平和への祈り

1. 四つ竹 2. 若衆ゼイ 3. 上り口説 4. 稲まづん
5. 武の舞 6. 浜千鳥 7. 黒島口説

素晴らしいものを見せていただいた。

芸術公演においては、琉球芸能といっても時代の変化に応じて形を変えつつも、受け継がれる技を体験させて頂き、貴重な体験となりました。

沖縄の音楽や踊りというと、エイサーのようなものしか知りませんでした。本土の邦楽にも共通する編成・旋律を感じられつつ、それでいて独特さも発展させてきた文化の強さ、万国津梁を体現するものと感じました。

踊りの担い手が若い方から人間国宝までの女性でいらしたことに驚きがありました。

来場者の声



第2期 第5回 栗山民也演劇教室

日本を代表する演出家・栗山民也による演劇教室。栗山は国内外で数多くの演出を手掛け、読売演劇大賞最優秀演出家賞など多数受賞している。沖縄での演劇教室は2004年から始まり、受講生たちは沖縄の演劇界の中心となって活躍している。今回の演劇教室では、なは一にて沖縄の未来を背負う若者たちに演劇の心を伝えた。

講師：栗山民也

演出助手：田原雅之（Theater TEN Company）

照明：稲嶺隆（沖縄舞台）

音響：玉那覇真樹（Theater TEN Company）

受講生：富山結美、玉城里奈、大城朱璃、平良おう、
鎌田早伎、仲嶺雄作、當眞幸多、喜友名海斗、
平良将紀、伊藤駿一



広島を舞台にした公演で勉強になる事が多かったです。つい沖縄戦にだけ注目してしまい、沖縄以外の戦争について注目する事がなかったので、いい公演でした。3人の男の子が特に印象に残り、ひきこまれました。(10代以下・那覇市)

原爆投下(ヒロシマ、ナガサキ)も慰霊の日も若い世代に伝えて行くためには、芝居、リーディングなど、形式問わず、やり続ける事が大事。(70代以上・神奈川県)

慰霊の日にふさわしい演目だった。若者のエネルギーがすばらしかった。(70代以上・那覇市)

来場者の声

事業の種類
育成

ジャンル
ワークショップ

開催日時
[講座]
6月20日(火)～23日(金)
[公开发表会]
6月23日(金)19時

会場
大スタジオ

料金
無料

来場者数
[公开发表会] 77名



事業の種類
普及

ジャンル
トーク/シンポジウム

開催日時
7月15日(土)
14時～15時30分

会場
大スタジオ

料金
無料

来場者数
80名

松竹大歌舞伎・木ノ下歌舞伎『勸進帳』 関連企画 はじめましての歌舞伎レクチャー

松竹大歌舞伎（演目『土屋主税』、『汐汲』）と木ノ下歌舞伎『勸進帳』（現代演劇）の2週にわたり“歌舞伎”を上演するにあたって、そもそも“歌舞伎”とはどういった芸能なのか、それぞれどんな演目なのか、詳しく学ぶレクチャーを開催。講師に木ノ下歌舞伎主宰の木ノ下裕一を、ゲストには組踊立方で演出家の嘉数道彦を迎えた。愉快的ゆんたくを交え、琉球芸能との共通点や違いもあげながら、公演を前に楽しく学ぶ時間となった。



なは一とダイアログ2023-2024

なは一とでは、元・久茂地小学校という立地の歴史を踏まえて、劇場が市民の対話と学び合いの場となり、相互理解と協働の促進を図るために、開館した2021（令和3）年度からなは一とダイアログ事業を継続している。22（令和4）年度からは株式会社さびらとともに企画制作を協働し、今年度は那覇市議会議員との文化政策の議論や、バリアフリー、アートと社会の関係をテーマに様々な対話を行った。

事業の種類 交流

ジャンル トーク/シンポジウム

開催日時

7月16日（日）14時～17時
9月18日（月・祝）14時～16時
11月19日（日）14時～16時
1月14日（日）14時～17時

会場

小スタジオ、大スタジオ

料金

全席自由
無料

来場者数

260名

撮影：高橋健太郎



市民と市議の方が身近にこのようにセッションできる環境はとても素晴らしいと思いました。各市町村でやってほしいです。（60代・沖縄市）

今回（バリアフリーをテーマにした第2回）のような催しが、他者理解のために必要だと思いました。時間をかけて、なは一とが多様な方に親しまれる施設になりますように。（70代・那覇市）

公共の文化施設や行政が文化に関わる上で、とてもよい取組みだと思います。何より市長さん自らがこういう場で積極的に文化について語っていらっしゃるのが希望だと思いました。（30代・石川県）

休憩中（アートと社会の関係をテーマにした第4回）に参加者やパネリストの方々とお話できたのが嬉しかったです。自分の生活、その中で感じる違和感やよこびに気付ける、ちょっと立ち止まって考えてみようと思える会だった。（20代・那覇市）

来場者の声

第1回「私たちに身近な文化政策とは？ 那覇市議に聞いてみよう！」
ゲスト：糸数貴子（ニライ）、中村圭介（無所属の会）、普久原あさひ（立憲なは）、外間ゆり（自由民主）、前田千尋（日本共産党）、金城亮太（公明党・映像出演）

司会：平良亮太（多様性ファシリテーター・株式会社さびら）、野添侑麻（株式会社さびら）、林立騎（那覇文化芸術劇場なは一と）

第2回「みんなのための劇場とは？—文化施設におけるバリアフリーの現在地、そして未来を考える—」

ゲスト：城間枝利子（一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会会長）、比嘉豪（一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会副会長）、牧志正人（一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会事務局長）、他

司会：石垣綾音（株式会社さびら）、稲福政志（株式会社さびら）、平岡あみ（那覇文化芸術劇場なは一と）

第3回「那覇市長×東大教授×アーティストの対話 権利としての文化、産業としての文化」

登壇者：小林真理（東京大学大学院文化資源学専攻教授）、上原沙也加（写真家）、福地リコ（映画制作者・ライター）

コメント：知念覚（那覇市長）

司会：安里拓也（株式会社さびら）、石垣綾音（株式会社さびら）、林立騎（那覇文化芸術劇場なは一と）

第4回「アートは社会の役に立つ？ 立たなくてもいい？」

登壇者：新垣隆吾（美術教員／写真家）、平良優季（画家）、宮城潤（若狭公民館館長）

司会：狩俣日姫（株式会社さびら）、平岡あみ（那覇文化芸術劇場なは一と）

撮影：北上奈生子



なはーとダイアログ2023-2024



事業の種類

普及

ジャンル

トーク/シンポジウム

開催日時

7月17日(月・祝)
14時～16時30分

会場

小劇場

料金

全席自由
無料

来場者数

214名

真喜志康忠生誕100年記念トークイベント 真喜志康忠が残したもの ～沖縄芝居・現在と未来～

戦前・戦後に活躍した沖縄芝居の役者で劇作家の真喜志康忠の生誕100年を記念し、康忠の足跡や舞台作品を映像を通して辿るトークイベントを開催。真喜志康忠の芝居人生や舞台作品、沖縄芝居の実演家や研究者の語りから、戦後沖縄の演劇界における沖縄芝居の歴史や沖縄芝居の未来について考えた。

〈プログラム〉

- 1.「真喜志康忠生誕100年～役者人生の歩み～」(映像)
- 2.「康忠芝居 舞台記録上映」
復員者の土産/伊江島ハドロー小/護佐丸と阿麻和利
- 3.「真喜志康忠が残したもの」(座談会)
登壇者：平良進(元劇団ときわ座団員)
狩俣繁久(琉球大学名誉教授)
神谷武史(沖縄県立芸術大学講師)
トーク司会・進行：仲松昌次(元NHK沖縄の歌と踊りディレクター)
仲嶺絵里奈(那覇文化芸術劇場なはーと)

沖縄文化は、沖縄芝居にこそ詰まっていると思います。言葉をつなぐという意味でも、文化をつなぐという意味でも今日の様な機会をもっとたくさん作ってほしいです。沖縄芝居をもっと取りあげて下さい。(40代・沖縄市)

真喜志康忠さんの目指した沖縄芝居が当時の形式の沖縄芝居との解離があったことを知ることができた。(70代・那覇市)

那覇市民会館の歴史を継ぐなはーと、沖縄芝居の継承。レジェンドの功績に光を当てようという取組に非常に感心しました。(40代・那覇市)

来場者の声

真喜志康忠生誕100年記念トークイベント 「真喜志康忠が残したもの～沖縄芝居・現在と未来～」



みんなのクラシック アーティストインレジデンス 葵トリオ「公開リハーサル＆ ワークショップ」「コンサート」

一般社団法人ビューローダンケ（代表：渡久地主）との共同企画で新進気鋭のピアノ三重奏団「葵トリオ」を招き、なは一とで滞在制作・交流プログラムを実施した。県出身、または県内で活動する若手演奏家を対象として「若手奏者のためのワークショップ」を開催し、PART 1では弦楽器、PART 2ではピアノを対象として、書類・映像審査で選ばれた9名が参加。葵トリオのメンバーとともに演奏するスタイルの指導で、参加者は実践的な学びを得た。また、ワークショップとコンサートのリハーサルは一般公開し、幼児から大人まで幅広い層がクラシック音楽に親しむ機会となった。

講師：葵トリオ 秋元孝介（ピアノ）、小川響子（ヴァイオリン）、伊東裕（チェロ）
ファシリテーター：熊谷拓朗（PART 2のみ）

〔ワークショップ〕

繊細で奥深い指導により、ピアノの音色が大きく変わったことに感動した。

誰でも参加しやすいよう、敷居を低くしているのが素晴らしいと思った。クラシックの扉を大きく開いた企画。

〔コンサート〕

地元で葵トリオのコンサートを聴くことができたと嬉しい。

はじめてクラシック音楽のコンサートに来ました。素晴らしい演奏に感動しました。

来場者の声



事業の種類 育成

ジャンル ワークショップ

会場 大スタジオ、小スタジオ、 小劇場

料金
〔ワークショップ〕
参加・見学：無料
〔コンサート〕
全席指定
一般3,000円/U24 1,500円
※未就学児入場不可

来場者数 420名

主催
那覇市、一般社団法人ビューローダンケ

みんなのクラシック アーティストインレジデンス 葵トリオ「公開リハーサル&ワークショップ」「コンサート」



[PART1 公開リハーサル&若手奏者のためのワークショップ]

8月4日(金)14時~17時30分 ワークショップ※

8月5日(土)11時~12時30分 リハーサル
14時~17時30分 ワークショップ※

8月6日(日)11時~12時30分 リハーサル ☆親子DAY
14時~17時30分 ワークショップ

8月8日(火)14時~17時30分 ワークショップ

8月9日(水)19時~21時頃 ワークショップの成果発表会

※台風の影響により時間変更及び中止

[コンサート]

8月11日(金)15時開演

[PART2 若手奏者のためのワークショップ]

1月4日(木)10時30分~16時15分 ワークショップ

1月5日(金)14時~18時15分 ワークショップ

1月6日(土)14時~18時15分 ワークショップ ☆親子DAY

1月7日(日)14時30分 成果発表会



志喜屋徹展「BASE OF PEACE」

なはーとオープンロビープログラムの一環として、県内外で現代美術アーティストとして活動する志喜屋徹の展覧会を開催。インスタレーション展示と関連催事を行った。戦後、米軍統治下の物資乏しい中、遅く、強かに生き残った沖縄のモノづくり文化は、戦争の道具や米兵が捨てたモノによって成り立っていた。先人たちは忌み嫌うことなくポジティブに価値を転換し、文化に高めた。本展では、作品を通して「ネガティブなモノをポジティブなモノに転換してきた精神」を共有する空間を創出した。

関連イベントでは、「戦後沖縄のモノ作り文化とアート」をテーマに、トークセッションを行った。志喜屋がこれまで戦後米軍の廃材等を使用し、新たに日用品や衣服等に作り変えた沖縄の人々について調査をする中で出会った、実際に制作をしていた当時者や、専門家との会話を通して、沖縄の歴史や作品制作の経緯について紹介。狩俣倫太郎（琉球放送アナウンサー）による司会・進行で、志喜屋の他、宮里正子（前浦添市美術館館長）、真喜志民子（染織作家）、和宇慶ミツ子（パラシュートスカーフ証言者）を招き、城間真一（砲弾使用灰皿制作者）は映像で出演。これまであまり語られてこなかった、戦後沖縄のモノ作りの歴史や文化を理解するとともに、アートの社会的な役割について考える場を参加者と共有した。

また、鑑賞者が作品や作家への理解を深める機会として、志喜屋によるギャラリーツアーを開催し、作品の解説を行った。



事業の種類

創造

ジャンル

展示/現代アート

開催日時

8月9日(水)~9月3日(日)

11時~19時

※台風の影響で開催期間が変更

[トークイベント]

8月12日(土)17時

[ギャラリーツアー]

8月18日(金)19時~20時

会場

小スタジオ、ロビー、展示室、小劇場

料金

無料

来場者数

12,166名

志喜屋徹展「BASE OF PEACE」

戦争にまつわることが、この年になり受け入れたり、自分ごととして見れるようになった感じがします。たくましく生きていた先人たちが風化しないようにと思います。見たこと、聞いたこと、子どもたちに伝えていきたいです。(50代・豊見城市)

戦争で使われる道具と知りながらも、美しいと感じさせられ不思議な気持ちになった。本当なら、この作品が成立しない平和な世であればよいのと思うつつも、その諸々すべてを思い起こさせた「アート」の力強さにとても感動した。(30代・宜野湾市)

来場者の声

撮影：小橋川恵里奈



「バラ色ダンス 純粋性愛批判」 石膏体験ワークショップ

国内外で高い評価を得るパフォーマー・川口隆夫が、これまで活動の核に据えてきたアイデンティティやジェンダーに関わる問題意識と、近年集中的にリサーチに取り組んでいる「舞踏」の二つを軸に創作した「バラ色ダンス 純粋性愛批判」の上演に先駆け、作品に登場する「石膏」による白塗りを、川口隆夫のレクチャーで実際に体験するワークショップを開催。石膏を身体に塗ることで得られる身体感覚は強烈な経験となった。

講師：川口隆夫



事業の種類
育成

ジャンル
ワークショップ

開催日時
8月13日(日)14時～17時

会場
小劇場搬入口

料金
無料

参加者数
4名



事業の種類
鑑賞

ジャンル
パフォーマンス

開催日時
9月2日(土)19時
9月3日(日)14時

会場
小劇場

料金
全席自由
一般:3,000円
U24:1,500円
※当日500円増
※障がい者割引20%

来場者数
156名

photo by bozzo



「バラ色ダンス 純粋性愛批判」

暗黒舞踏の初期代表作とゲイカルチャー由来の美意識を足がかりに、明日の舞踏（ダンス）を妄想するパフォーマンスの幅広い可能性を追求し、国内外で高い評価を得る川口隆夫。暗黒舞踏の創始者のひとり・土方巽の60年代の代表作「バラ色ダンス —— A LA MAISON DE M. CIVEÇAWA（澁澤さんの家の方へ）」を出発点に、歴史をノスタルジックに回顧するのでも性格化するのでもなく、現代の視点からクリティカルに検証し、21世紀のダンスに新たな可能性を切り拓いた。

構成・演出・振付：川口隆夫

出演：川口隆夫、三浦一壮、川村美紀子、藤田真之助、三好彼流

ゲスト出演：狩集敦子（2日）、佐辺良和（3日）

【公演当日関連イベント】

■映像プログラム「日本的〈キャンプ〉の水脈」
キュレーション：鈴木章浩（Art Saloon）

■クロストーク 川口隆夫×新城郁夫
本公演の構成・企画・振付を担当する川口隆夫と沖縄文学やジェンダー・セクシュアリティを研究する新城郁夫（琉球大学教授）による対談を行った。

わからずとも、おもしろいなと思った。
このような公演を公の劇場でできる
のが良いと思う。(40代・那覇市)

贅沢な時を過ごせました。すべてが
豊かですばらしい。(40代・東京都)

来場者の声



事業の種類
鑑賞

開催日時
8月20日(日)

サマー・ファミリー・シアター 2023 ～くもじでなつやすみ～

子どもたちが家族と過ごす時間の増える夏休みに、家族で舞台芸術に親しんでもらうための企画として“サマー・ファミリー・シアター”を始動。今回は会場をなは一とだけでなく、同じ地域にある「パレットくもじ」と協働して開催した。パレットくもじでは現代演劇の作品として、スイッチ総研『パレットくもじスイッチ』。なは一と大劇場では、「みんなでやろう！『組踊たいそう』／組踊版『スイミー』」と伝統芸能に親しむ作品をそれぞれ上演した。



〔動画〕
なは一とで新創作した
「組踊たいそう」

サマー・ファミリー・シアター2023



撮影：三上一行

開催日時

8月20日(日)14時

会場

大劇場

料金

全席自由

一般:2,000円

U24:1,000円

※当日500円増

※障がい者割引20%

来場者数

337名

みんなでやろう！組踊たいそう 組踊版『スイミー』

大劇場では、「みんなでやろう！組踊たいそう」と「組踊版『スイミー』」の2本立て公演。開場中には急遽、スイッチ総研によるデモンストレーション上演が行われ、嘉数道彦が、スイッチ総研の演目をきっかけで登場し、開演した。

「みんなでやろう！組踊たいそう」では、子どもたちも一緒に身体を使って“組踊たいそう”を踊った。また、レオ・レオニの絵本を組踊としてアレンジした「組踊版『スイミー』」では、ジンベエザメに家族を食われてしまったキビナゴのスルル小^{ぐわー}と沖縄県魚たち、北海道のサケやタラバガニら日本各地の魚たちが集まり、共に力を合わせてジンベエザメに立ち向かう物語を展開した。

〔みんなでやろう！組踊たいそう〕

作詞：嘉数道彦／振付：阿嘉修／音楽：仲村逸夫

〔組踊版『スイミー』〕

原作：レオ・レオニ／脚本・演出：嘉数道彦

振付：阿嘉修／音楽：仲村逸夫

子どもが組踊たいそうを楽しそうに踊っていました。(30代・浦添市)

全てすばらしかったです。皆にすすめたい！(60代・那覇市)

国立劇場もよいですが、この組踊版スイミーは県内の小中高生に見せてほしいです。(40代・那覇市)

出張(離島)なは一とみたいな子供向けの企画があったら良いかも。(30代・那覇市)

来場者の声

サマー・ファミリー・シアター2023



撮影：普久原朝日

開催日時

8月20日(日)

① 11時30分～11時50分

② 15時30分～15時50分

※雨天のため時間変更あり

会場

UFURUFU(パレットくもじ
前交通広場)

料金

無料

来場者数

約200名

パレットくもじ×なは一とプログラム

スイッチ総研
『パレットくもじスイッチ』

なは一と同じ久茂地地域にある「パレットくもじ」では、スイッチを押すと何かがおこる!? 話題の「スイッチ総研」が沖縄初登場。「スイッチ総研」は光瀬指絵と大石将弘による団体で、鑑賞者が“スイッチ”を押すと、3秒から30秒程度の小さな演劇作品がその場で繰り広げられる。今回はパレットくもじのUFURUFUを舞台に、新作「パレットくもじスイッチ」を上演。スイッチ総研と公募によって集まった沖縄県内外の俳優たちを含む総勢21人により、“沖縄らしい”8つの作品を披露した。

作：スイッチ総研 脚本・演出：光瀬指絵
研究開発・出演：大石将弘※、光瀬指絵 ※研究開発のみ
〈契約所員〉石倉来輝（ままごと）、小林義典、田中祐希（ゆうめい）、福永マリカ
〈客員研究員〉廣川三憲（ナイロン100℃）
〈非常勤研究員〉上地広季、大山瑠紗（Theater TEN Company）、大城しゅり、垣花拓俊、國仲正也（鳩ス）、さばみそちゃん（くそぎやる）、島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE）、白澤千穂、竹内蓮（劇団スポーツ）、仲嶺雄作（ukulelebow!）、渚まな美、中嶋千歩、日向子（青年団）、深海哲哉（グンジョーブタイ/アマヤドリ）、山内千草、與座和樹（沖縄歌舞劇団美）



【演出】

①ピアテラス ②木陰 ③花笠

④沖縄マトリョーシカ ⑤旗

⑥ロミジュリ ⑦オリオンビール

⑧ブルーシール

※【MAP】パレットくもじスイッチデータの番号



事業の種類

育成

ジャンル

ワークショップ

開催日時

1月24日(水)9時50分

会場

沖縄県立沖縄盲学校

来場者数

50名(学校関係者のみ)

沖縄県立沖縄盲学校
アウトリーチ

なは一とでの本公演を目指し、沖縄県立沖縄盲学校で琉球箏曲のワークショップを重ねるアウトリーチ事業。1年目となる昨年度は、生徒たちとの交流をメインにし、今年度は本公演を目指す前の試演会としてミニコンサートを実施した。

出演：沖縄県立沖縄盲学校三線クラブ

琉球箏曲盛竹会 仲村渠達也、神谷トシ子

【ワークショップ】

ミニコンサートに向けての練習の他、公演の企画構成、曲目解説など、なは一との職員やプロの演奏家と共に、子ども達が主体となり企画制作を一緒に行った。

【ミニコンサート】

沖縄盲学校ミュージックコンサートの中で、20分程度のミニコンサートを開催した。





事業の種類

鑑賞

ジャンル

伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時

9月24日(日)14時

会場

大劇場

料金

全席指定

一般:SS席 7,000円

S席 5,000円

A席 3,000円

U24:全席半額

障がい者割引:20%

※当日500円増

来場者数

647名

令和五年度(公社)全国公立文化施設協会 主催 西コース 松竹大歌舞伎

なは一と初の歌舞伎公演。沖縄本土復帰10周年に旧那覇市民会館で歌舞伎を披露して以来、41年ぶりの沖縄での公演となる中村鴈治郎が座長を務め、お家芸「土屋主税」^{つちやちから}を披露した。また、情緒溢れる歌舞伎舞踊「汐汲」^{しおくみ}も上演した。

〈演目〉

渡辺霞亭 作

一、玩辞楼十二曲の内 ^{つちやちから}土屋主税 一幕二場二、^{しおくみ}汐汲 長唄囃子連中

〈配役〉

[土屋主税]

土屋主税:中村鴈治郎

大高源吾:中村亀鶴

お園:上村吉太郎

西川頼母:中村寿治郎

晋其角:嵐橋三郎

[汐汲]

蜚女苺藻:上村吉弥

此兵衛:中村亀鶴

〈関連コラム〉



撮影:小川昌宏



間合い、声の出し方、細かな動作まで素晴らしいです。初めての観劇ですが、深い日本人の人情を感じます。沖縄とは違う深い日本の文化の一端を垣間見たような気がします。大がかりなセット、幕間のトンカチの音が面白い。持ってくるのも大変だったでしょうね。汐汲は舞いばかりでなく演奏打楽器との共演が実に見事です。これからは頑張ってください。(50代・那覇市外)

なは一と担当者のコラム連載が勉強になりました。興味が湧いてきました。これからも頑張ってください。(50代・那覇市外)

初めて歌舞伎を生で見ました。テレビで見るのと違い、迫力があって楽しめました。衣装や音楽も良かったです。ぜひまた来て下さい。(50代・宜野湾市)

歌舞伎と聞くと敷居が高い、難しいと思いましたが、イヤホンガイドの説明もあり舞台の流れが所作で理解でき、とても有意義でした。美しく、雅で、観ることができて幸せでした。見事でした。本当にありがとうございます。(50代・うるま市)



事業の種類

鑑賞

ジャンル

演劇

開催日時

- ① 9月29日(金) 19時
- ② 9月30日(土) 19時
- ③ 10月1日(日) 14時

会場

大劇場(特設客席)

料金

全席自由
 一般: 3,000円
 U24: 2,000円
 18歳以下: 1,000円
 障がい者割引20%
 ※当日500円増

来場者数

314名
 (① 84名 ② 97名 ③ 133名)

東京芸術劇場 Presents 木ノ下歌舞伎『勧進帳』

現代における歌舞伎上演の可能性を問う挑戦的な作品を生み出し続ける【木ノ下歌舞伎】(通称: キノカブ) が初の沖縄公演。義経一行の関所越えを描いた忠義の物語を大胆に再構築し、既成概念を打ち破った快作を上演。2010年初演、2016年に再創作され、フランス・パリ公演でも好評を博したキノカブ版『勧進帳』は、義経一行の関所越えを描いた忠義の物語を大胆に再構築し、現代社会をとりまく〈境界線〉が交錯する、軽やかで濃密なドラマとなった。

本上演では、大劇場の舞台上に舞台と客席を特設した舞台美術と演出で、客席はステージを挟んで両側に設けた。また、聞こえない・聞こえにくい観客にむけての鑑賞サポートとして「ポータブル字幕機」の貸出を行った。

監修・補綴: 木ノ下裕一

演出・美術: 杉原邦生 [KUNIO]

出演: リー5世、坂口涼太郎、高山のえみ、岡野康弘、
 亀島一徳、重岡漠、大柿友哉

新しい歌舞伎のスタイル、沖縄ではなかなか見られないスタイル。そして分かりやすい歌舞伎、本当にさいこー!! でした。(20代・那覇市)

アフタートークを聴き、改めて再度観たいと思いました。(70代・那覇市)

心の動きや緊張感がひしひしと伝わってきた、富樫の変化が面白かった。(50代・本島中部)

来場者の声



撮影: 三上ー行





事業の種類

創造

ジャンル

展示 / 現代アート

開催日時

10月21日(土)～11月19日(日)

11時～19時

[ギャラリーツアー]

10月27日(金)19時～20時

[クロストーク]

11月18日(土)17時～18時30分

会場

小スタジオ・ロビー・展示室・

小劇場

料金

無料

来場者数

33,668名

BANKIYO展「some sign」

なはーとオープンロビープログラムの一環として、様々な表現手法で沖縄の人々や土地に根付く想いや記憶をテーマにアート作品を制作するBANKIYOの展覧会を開催。沖縄の歴史や民俗を背景に制作された3つのインスタレーション作品を通して、祖先や今生かされているわたしたちの想いを重ねるとともに、今をどのように生き、未来に繋げるのか共有する空間を創出した。

関連イベントとして、嘉大雅（琉球放送アナウンサー）による司会・進行で、前年度なはーとで展覧会を開催した美術家の照屋勇賢をゲストにクロストークを開催。トークでは、なはーとの空間で展覧会をすることについて、作品制作過程から、実際に展覧会をオープンさせ、事後見えてきたことや作品内容について語った。これから沖縄をテーマにどのように作品を制作していくのかなど、アーティスト同士が言葉を紡ぎ合うことで、沖縄の現代美術の未来について考えた。

また、作品や作家への興味関心を高めるため、BANKIYOによるギャラリーツアーも開催した。

7歳の子どもが興味深く見ていた。音と映像が抽象的だったので何だろうと想像をふくらませていた。
(40代・浦添市)

身近で沖縄出身の芸術にふれることができ、とてもありがたいです。(60代・那覇市)

素敵な世界観！ カーテン、ガマ、カレーハウスどれもすばらしい作品でした。中でもガマは不思議な感じで、でも居心地よくて…色々と考えさせられた。(30代・本部町)

来場者の声



BANKIYO展 [some sign]



出会いシリーズ①

和田ながら×新垣七奈
ジャン・コクトー『声』

“出会いシリーズ”と題して、新たな形の舞台作品創造をスタート。第一弾となった今回は、20世紀のフランスを代表する作家で、ジャンルを問わない前衛作家として小説、映画、演劇、オペラなど多くの作品を生んだジャン・コクトー（1889-1963）の作品『声』。1930年初演の戯曲に、京都を拠点に活動し、いま注目の演出家・和田ながらと「演劇ユニット多々ら」として沖縄県内で活躍する新垣七奈が出会い、新創作を行った。舞台美術には現代演劇に初挑戦となる彫刻家・丹治りえ、ドラマトゥルクに劇作家・兼島拓也を迎え、新たな表現の『声』を創作。

また、プレイベントとしてジュンク堂書店那覇店と連携し、和田と兼島をナビゲーターに迎えて、演出家が戯曲から何をどのように読み解き創作するのかを紹介するトークイベントを開催した。

原作：ジャン・コクトー

“LA VOIX HUMAINE” by Jean COCTEAU

翻訳：渡辺守章（デュラス コクトー 渡辺守章：訳

『アガタ／声』／光文社古典新訳文庫）

演出：和田ながら（したため）

出演：新垣七奈（演劇ユニット多々ら）

ドラマトゥルク：兼島拓也（チョコ泥棒）

美術：丹治りえ

〈稽古場日記〉

事業の種類
創造ジャンル
演劇

開催日時

- ①10月21日(土)19時
- ②10月22日(日)14時

会場

大スタジオ

料金

全席自由
一般:2,500円
U24:1,500円
障がい者割引20%
※当日500円増

来場者数

167名
(①81名 ②86名)

出会いシリーズ① 和田ながら×新垣七奈 ジャン・コクトー『声』

撮影：北上奈生子



スペクタクル時における色・光の演出を面白く思った。(20代・那覇市)

初めて演劇を見ました。パンフレットに参考文献が載せてあることと、終演後のトークがとても楽しめました。(30代・那覇市)

みどりのへや、ゲームっぽいこと、石、なぜだ！と不可解なことがアフタートークを聞いてめっちゃおもしろかった。また見たい。(30代・沖縄市)

石の存在が想像をかきたてられておもしろかったです。(50代・宜野湾市)

来場者の声

なはーとカンファレンス2023

アーティストの条件

～アートワーカーの制作環境を考える～

アートワーカー（アーティストのみならず文化芸術に関する仕事に従事する関係者）の制作環境を整え、安心して仕事と生活を両立できるよう、アーティストの上原沙也加、寺田健人、福地リコとの共同企画でトークイベントを開催し、オンラインアンケートを実施したのち、両者をまとめた報告書を公開した。

一労働者としてアートワーカーが存在するための「条件」とは何なのか、そして文化芸術がまちと社会に新しい力をもたらすには何が必要か、若い世代のアーティストを中心に議論し、問題提起を行った。



事業の種類

交流

ジャンル

トーク/シンポジウム

開催日時

[トークイベント]

11月3日(金・祝)

① 10時～12時

② 13時～15時

③ 16時～18時

11月4日(土)

④ 10時～12時

⑤ 13時～15時

⑥ 15時20分～17時20分

⑦ 17時30分～18時

[オンラインアンケート]

1月23日(火)～2月12日(月・祝)

会場

小劇場

料金

全席自由 無料

来場者数

[トークイベント] 325名

(① 41名 ② 45名 ③ 39名

④ 45名 ⑤ 49名 ⑥ 60名

⑦ 46名)

[オンラインアンケート] 117名

今まで参加した会で一番充実した。アーティストの皆さま、企画の方々、関わった全ての人に感謝の気持ちです。とても貴重な経験を皆さまから聞かせて頂けて、ありがたく思っています。(40代・北中城村)

対話形式でのイベント進行がとても良かったです。予定外の企画側の登壇もとても良かったです。もっとこういった機会が増えてほしいと思いました。(30代・那覇市)

業界が違っただけで見えていない世界があることに驚いた。参加する回を重ねて、知り、共有していければと思う。(20代・那覇市)

若手の制作について話を聞いたのが良かった。(20代・東京都)

運営や登壇者が問題に対して声を上げてくれたことに大変感謝している。主催した那覇市の姿勢にも市民として拍手を送りたい。(30代・那覇市)

来場者の声

なはーとカンファレンス2023「アーティストの条件～アートワーカーの制作環境を考える～」

撮影：普久原朝日



11月3日（金・祝）

①10:00-12:00 「制作環境を見つめなおす1」
（個人制作：美術、写真、彫刻、音楽）

登壇者：平良優季、棚原健太、丹治りえ、
寺田健人、根神夢野

司会：上地里佳

②13:00-15:00 「制作環境を見つめなおす2」
（個人制作：美術、写真）

登壇者：北上奈生子、西永怜央菜、町田隼人、
松尾海彦、湯浅要

司会：石垣綾音

③16:00-18:00 「セーフアーススペースを守る
～ハラスメントのない制作環境のために～」

登壇者：小田原のどか

聞き手：上原沙也加、寺田健人、福地リコ

11月4日（土）

④10:00-12:00 「制作環境を見つめなおす3」
（集団制作：映画・映像、演劇）

登壇者：新垣七奈、兼島拓也、瀬川辰彦、
東盛あいか、與那覇浩平

司会：福地リコ

⑤13:00-15:00 「批評と制作の循環のために」

登壇者：北澤周也、新城郁夫、豊見山和美

司会：島袋寛之

⑥15:20-17:20 「これからの「表現の場」について考える」

登壇者：黒澤佳朗、阪田清子、田原美野、
仲宗根香織

司会：林立騎

⑦17:30-18:00 「ガイドライン制作に向けて」

登壇者：上原沙也加、寺田健人、福地リコ

司会：林立騎



「アーティストの条件」
報告書



事業の種類

普及

ジャンル

音楽

来場者数(延べ) 522名

撮影：長濱良起



なはーとジャズマンス

●那覇ジャズまーい

～はじめてのジャズスポットめぐり～

●なはーとジャズマンスコンサート

ドラマー・中村亮がプロデュースする人気企画。那覇のジャズ文化に親しむため、市内のジャズバーをめぐる那覇ジャズまーいと、ジャズ音楽そのものの魅力を体感するなはーとジャズマンスコンサートを実施した。

那覇ジャズまーいでは、3日間にわたって6店舗の市内ジャズバーをツアー。日中に開催したため、普段は足を運べない観客層も参加できた。演奏の前後に、ジャズの聴き方レクチャーや店の歴史に触れるトークを交え、初心者でも楽しめる内容となった。

コンサートでは、那覇のミュージシャンに加え、東京で活躍している海外出身の2名をゲストに加え、ショーケース形式で上演した。

ジャズクラブと言えば、夜遅い時間帯に開店のイメージですが、土曜の明るい時間帯に2軒も巡ることができて、参加しやすかった。

なかなか入店しにくいライブハウスに入るきっかけとなる企画をありがとうございました。

こんなに那覇にジャズハウスがあるとは知らなかったので参考になりました。仕事帰りに寄りたい。

来場者の声

なはーとジャズマンス

撮影：真栄城潤一



開催日時

- ①11月5日(日)14時～16時30分
- ②11月12日(日)14時～16時30分
- ③11月18日(土)14時～16時30分

会場

- ①ジャズライブ カムズハウス
ハーベスト・ムーン
- ②ライブミュージックバー
サウンドエムズ
パーカーズ ムード
ジャズクラブ
- ③ジャズライブイン寓話
ジャズライブハウス
ピノスプレイス

料金

参加費無料、
各店舗で1ドリンク注文制

那覇ジャズまーい～はじめて のジャズスポットめぐり～

〈出演者〉

- DAY1：川崎 巽也（ギター）、川崎 円佳（ボーカル）、
広瀬 千代（ピアノ）、Mitchy（ボーカル）、
櫻井 萌（ピアノ）、真境名 陽一（ベース）、
川原 大輔（ドラム）
- DAY2：知念 嘉哉（ギター）、ジェフ蔵方（ベース）、
田場 龍之介（ドラム）、城間 巧介（ギター）、
津嘉山 梢（ピアノ）、ジェフ蔵方（ベース）、
セバスティアン・カプティン（ドラム）
- DAY3：屋良 朝秋（ピアノ）、ぶん岩崎（サクソ）、
たっちゅー（ベース）、津嘉山 善栄（ドラム）、
中村 瑠美子（ボーカル）、高雄飛（ピアノ）

〈関連コラム〉



なはーとジャズマンス



開催日時

- 11月24日(金)19時
- 11月25日(土)15時

会場

小劇場

料金

- 全席自由
- 一般：2,500円
- 2DAYSセット券：4,000円
- U24：1,000円
- 障がい者割引：2000円増
- ※当日500円増
- ※未就学児は入場不可。

なはーとジャズマンス コンサート

〈出演者〉

- DAY1：安富祖 貴子（ボーカル）、
David Negrete（サクソ）、
エマアルカヤ（フルート）、
高雄飛（ギター&ボーカル）、広瀬 千代（ピアノ）、
高尾 英樹（ベース）、中村 亮（ドラム）
- DAY2：中村 瑠美子（ボーカル）、
Patriq Moody（トランペット）、
Mitchy（ボーカル）、知念 嘉哉（ギター）、
真境名 陽一（ベース）、櫻井 萌（ピアノ）、
中村 亮（ドラム）





事業の種類

交流

ジャンル

展示 / 現代アート

開催日時

12月1日(金)～12月10日(日)
11時～19時

会場

小スタジオ、ロビー

料金

無料

来場者数

2,478名

那覇市立那覇小学校・那覇こども園

創立10周年特別連携企画

あの日、前島・久茂地

～写真と映像で思い出をふりかえる～

那覇文化芸術劇場なはーとは、かつて久茂地小学校と久茂地幼稚園があった場所に建設された。久茂地小学校・幼稚園がなくなり、前島小学校・幼稚園とともに、那覇小学校・那覇こども園が創立されて10年目の機会に、地域と連携し、那覇小学校でのワークショップを開催。小学生の撮影した地域の様子も取り入れ、久茂地・前島の歴史や思い出を写真と映像で振り返り、地域の交流の場となる展覧会を開催した。

会場構成・演出：真喜屋力（沖縄アーカイブ研究所）

アートディレクション：宜壽次美智

今回のイベントきっかけで、久しぶりに当時(久茂地)の同級生とラインで会話したりして楽しかったです。現在は、30人ほどのライングループでつながっています。企画していただきありがとうございました。(60代・那覇市)

久茂地小学校の校歌が流れてきて涙が出そうです。懐かしい友の写真を見つけ、自分を探したりタイムスリップしたみたいでした。久茂地小学校はなくなって寂しいけど、なはーとに来ると思い出します。(60代・那覇市)

私は久茂地小学校を卒業して62、3年以上になります。久しぶりに校歌が聞けてとても感激しています。つい口ずさんでいました。最高。あの頃を思い出しています。ありがとうございます。(70代・那覇市)

展示物の方向性が多様で、関心の持たせ方が上手だったと思う。思い出を書き込めるプレートは素敵だった。(20代・県外)

来場者の声





事業の種類

普及

ジャンル

伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時

[講座]

10月1日(日)～12月3日(日)

全9回

[成果発表]

12月10日(日)14時

会場

小劇場

料金

全席自由

無料

来場者数

[受講生]34名

[来場者]143名

令和5年度市民文化育成発信事業／

なは教育の日関連事業

うちなーぐち講座・成果発表

沖縄県の貴重な伝統芸能文化は、独自の言語である「うちなーぐち」を基礎として発展してきたが、話せる人口は次第に減少しており、伝統文化を継承する取り組みにおける課題の一つである。

市民、特に学生などの若い世代がうちなーぐちへ触れる場を増やし、その魅力と価値を再認識することで、うちなーぐちの普及啓発と市民文化活動の活性化を図ることを目的とした本事業は、2005（平成17）年度より実施している。

2023年度は全9回にわたる講座を実施し、その学習の成果発表として、うちなーぐちで「モーイ親方」を披露した。

講師：那覇市文化協会 うちなーぐち部会 安良城米子

那覇市文化協会 演劇部会 赤嶺啓子、新垣正弘

那覇市文化協会 古典芸能部会 島袋君子



[受講生]

うちなーぐちで話す機会が少ないなかで、うちなーぐちが使える貴重な場所です。

今まで意味わからなかったけど使ってみるとおもしろかった。

本島のうちなーぐちも地域により異なり、ますます関心が強くなりました。

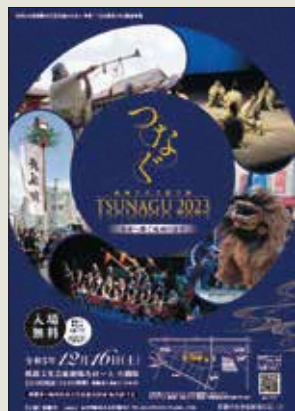
[来場者]

このような機会は大変貴重だと思います。これからの取り組み、期待しております。

今年度は都合がつかせませんでした。またうちなーぐち講座があれば参加してみたいと思います。

生まれ島の言葉を大事に継承していくすばらしいイベントを通して若い人にも関心をもってほしい。

来場者の声



事業の種類

普及

ジャンル

伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時

12月16日(土)15時

会場

大劇場

料金

全席自由
無料

来場者数

813名

令和5年度文化芸術ふれあい事業／ なは教育の日関連事業 地域文化芸能公演 「TSUNAGU 2023」 未来へ繋ぐ地域の誇り

那覇市には市指定無形民俗文化財に登録されている芸能をはじめ、地域の自治会や保存会などによって長年受け継がれ、地域に根付いている芸能が数多く存在するが、これらを地域住民以外が目にする機会がなかなかないことから、舞台公演として上演。関連イベントとして、首里クーナ保存会を講師として沖縄尚学高校地域研究部(25名)を対象に、全5回のワークショップを開催した。

〈当日プログラム〉

1. 首里のクーナ 首里クーナ保存会
2. 字安里のフェヌシマ 安里南之島保存会
3. 泊地パーリー とまり会
4. 首里王府の路次楽
首里王府阿波連路次楽御座楽保存会
5. 首里末吉町の獅子舞い 首里末吉町獅子舞い保存会
6. 旗頭 久茂地盛鶴保存会
7. カチャーシー 出演全団体
8. 市歌斉唱 歌：玉城沙羅 ピアノ：山根貴志

出演している方がみなさんイキイキして楽しそうで、継承していく意思の強さを感じました。

初めて伺いました。迫力があって良かったです。子どもは獅子舞を見るのを大変楽しんでました。

自分が住んでいる町にこんな大きなホールがあることに今日初めて気づいて恥ずかしいと思いました。いつも素通りして歩いていました。とても良い企画でした。

来場者の声





事業の種類

発信

ジャンル

展示 / 現代アート

開催日時

1月13日(土)～2月12日(月)
11時～19時
※休館日除く

会場

小スタジオ、展示室

料金

無料

来場者数

19,420名

沖縄陶芸展

沖縄では多くの陶芸家が作品を生み出しており、その表現は多様だが、戦後復興期以降定着した沖縄の陶芸へのイメージは強固で、その多様性が十分に県内にも県外にも紹介されているとはいいがたい。

沖縄で陶芸をする意味はなにか？ 陶芸は沖縄をどのように表現するのか？ 9名の陶芸作家が自らの沖縄陶芸を求めて本展のために新たに制作した作品を、那覇文化芸術劇場なは一とと那覇市立壺屋焼物博物館という機能や空間がまったく異なる二つの会場に展示。沖縄陶芸がもつ多様性と、陶芸が表現できる多彩な可能性、沖縄独自の土の表現を、9名の作品を通して鑑賞できる機会となった。

出品作家：大嶺寛清、壺岐幸二、金城有美子、山田サトシ、
赤嶺学、小泊良（壺屋焼物博物館のみ展示）、
山田義力、山本憲卓、藤田舞子

[ギャラリートーク]

日時：2024年1月19日（金）19時～20時

会場：那覇文化芸術劇場なは一と 小スタジオ、展示室

参加作家：壺岐幸二、金城有美子、山田サトシ、赤嶺学、
山田義力、山本憲卓、藤田舞子



照明が暗く、コントラスト強めで、より形を楽しめた。(40代・那覇市)

造形美もさることながら、どう作っているのだろうという興味がすごくわいた。(40代・那覇市)

普段目にしている陶芸家さんの作品を、アートの視点で見れた。(20代・うるま市)

無料と思えないくらい良質な作品を味わえた。(30代・西原町)

沢山の方々が個性あふれる器を自由な思いで作られているイメージはもっていましたが、今回の作品のような「陶芸」のイメージはあまり見る機会がなかったです。(50代・東京)

全国を巡回してほしいです。沖縄の陶芸のイメージが一新されました！とってもかっこよく、気持ちの良い空間でした。(50代・東京)

沖縄陶芸展



撮影：砂川和也（NOIPLUS Inc.）

事業の種類
鑑賞ジャンル
トーク/シンポジウム開催日時
1月21日(日)14時会場
小劇場料金
全席自由
無料来場者数
178名

撮影：桑村ヒロシ



なは教育の日 関連事業

SP盤からの唄声
～沖縄民謡黎明期の情熱～

デジタル音に耳慣れた今日、蓄音機から流れるSP盤の生音を聴き、その曲にまつわる解説や時代背景を聞いて、在りし日々を音で体感した。

ナビゲーター：山城政幸（蓄音機コレクター）
特別ゲスト：日本音盤倶楽部会長 宇野晶
進行：小浜司（島唄解説人）

[第一部] 世界のSP盤音楽（山城政幸セレクション）（抜粋）

- エディソンの声
- 東京ブギウギ…笠置シズ子
- ラブミーテンダー…エルビス・プレスリー
- テネシーワルツ…江利チエミ
- オー・ソレ・ミオ…エンリコ・カールソー
- 東京キッド…美空ひばり 他

[第二部] 沖縄のSP盤 ～沖縄民謡黎明期の情熱～（抜粋）

- 今帰仁宮古ノ子…富原盛勇
- 百名節…多嘉良カナ子
- 根間の主…友利明令
- 鳩間節…大浜津呂
- ひやみかせ…沢村みつ子
- 今帰仁天底節…普久原京子 他

三人のトークが楽しかった。SP盤がこれほど聞きやすい、はっきりした音が出るのには、感動しました。色々とお話の内容も勉強になりました。(70代・南風原町)

レコードは過去のものという感じでしたが、CD等では味わえない良さを感じました。こうしたレコードやスピーカーのイベントを増やしてほしいです。エジソンの声やランプも初めて見たり、聞いたりできて、良い機会となりました。琉球民謡もすばらしいです。沖縄の良さを全国や世界に発信していきましょう。(50代・那覇市)

来場者の声



事業の種類 鑑賞

ジャンル
伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時
2月3日(土)14時

会場
大劇場

料金
全席自由
一般:3,000円
U29:1,500円
18歳以下:500円
※障がい者割引20%
※「一般」「U29」チケットは、
当日500円増

来場者数
554名

〈関連コラム〉



なは教育の日 関連事業

ドーナツ盤からの唄声 ～沖縄民謡最盛期の情熱～

沖縄民謡のドーナツ盤が飛ぶように売れ、ヒット曲が次々に生まれた時代がかつてあったからこそ、今でも民謡は新唄が生まれ、歌い継がれている。そこで、その時代にフォーカスし、ドーナツ盤の音を流し、実際にその唄者の歌を聴き、当時の話を伺う、贅沢な場をつくり出した。来場者全員が沖縄民謡への情熱と愛情を感じ、沖縄民謡の歴史に触れ、沖縄民謡の現在と未来を考える時間を共有した。

ナビゲーター：知名定男

進行：小浜司

0. 知名定男「スーキカンナー」

1. 大城志津子「朝花」

2. 饒辺愛子「なんた浜」

3. 宮良康正「トゥバラーマ」

4. 上原正吉「思や一小」

5. 国吉義子・松原忠之「新かぬしゃがまよ」
(補作：国吉源次)

6. 金城恵子「想い」

7. 大工哲弘「川良山節」

8. 喜納昌吉「ハイサイおじさん」

9. でいご娘「艦砲ぬ喰えぬくさー」

10. 田場盛信「島の女」

11. 我如古より子「娘ジントーヨー」

12. 照屋政雄「ちょんちょんキジムナー」

13. 神谷幸一「旅心」

14. 玉城一美「美童花染小」

15. 前川守賢「かなさんどー」

フィナーレ



撮影：桑村ヒロシ



昭和の時代にタイムスリップして、あの時を思い出し、なつかしく感じました。ゲストの方々もすばらしい歌声で、聴いていながら涙があふれました。親が元気であれば連れて来たかったのですが、是非また開催してほしいです。(50代・名護市)

民謡がダサイと思ってすみませんという気分です。(50代・那覇市)

テープ、CDでしか聴くことが出来なかった唄者の皆様の生の唄声を聴くことが叶い、とても嬉しいのです。(50代・宮古島)

なかなか琉球民謡にふれる機会がなく、このようなイベントは本当にありがたい。年を取っても素晴らしい歌声で感動した！！(60代・那覇市)

歴史的伝説の、でも現在進行形の沖縄民謡の世界に触れることができて良かった。進行役の知名さんと小浜さんのお話も楽しく面白く、ためになりました。(50代・福岡県)

大御所が自分の歌を直接唄う、それも15人分を一度に聴けるという大変ぜいたくで素晴らしい企画でした。ありがとうございました。ぜひ、3回目、4回目と続けてほしいです。(40代・那覇市)

来場者の声



事業の種類
育成

ジャンル
ワークショップ

開催日時
2月10日(土)12時～17時
※30分刻み10回開催

会場
無印良品那覇メインプレイス
店内コーヒーマシン前特設
会場

料金
300円

来場者数
79名



那覇文化芸術劇場なはーと 無印良品那覇メインプレイス 廃棄フラッグをアップサイクル 「フラッグ端材からつくる小物ケース」

那覇文化芸術劇場なはーとでは、施設PRと周辺地域のにぎわい創出のため、一銀通りにフラッグを掲出している。今回は地域と共に地域課題に向き合う取り組みをしている「無印良品（那覇メインプレイス）」と協働し、役割を終え廃棄予定だったフラッグを小物ケースにアップサイクル（創造的再利用）するワークショップを開催した。

ワークショップでは、無印良品の店舗で使った商品バナーも再利用。参加者は、SDGs（持続可能な開発目標）を身近に感じる体験となった。

〈スタッフ〉
無印良品那覇メインプレイス
国吉哲也、友寄由菜、屋良瞳、平敷あすみ、中村レイナ

夏休みの自由研究の課題にとっても良いと思った。小物にすると面白い模様になってとても楽しかったです。(10代・那覇市外)

とても分かりやすい説明で7歳の息子も一緒に楽しめました。世界に1つだけのオリジナル作品が出来て素敵な思い出もできて良かった。(30代・那覇市)

廃棄素材を利用して普段使いできる小物を作るアイデアが素晴らしく、作る工程もとても楽しかったです。(40代・那覇市)

来場者の声

照屋勇賢「魔笛」クリエーション

2022年5月に開催した美術家・照屋勇賢の展覧会「CHORUS」で制作したインスタレーション「CHORUS」は、ヤンバルの森が作品コンセプトになっていた。照屋はこの作品制作過程よりモーツァルトのオペラ「魔笛」の序曲を連想し、登場人物や物語に沖縄の歴史や個人的な記憶、ヤンバルの森を重ね合わせてきた。本プロジェクトは2024年度の上演を目指し、今年度はクリエーションワークショップを開催。

照屋勇賢、小野龍一、古典企画（仲村逸夫、入嵩西諭、池間北斗）が集い、沖縄版魔笛について、どのような音の要素や身体表現を取り入れられるのか、クラシック音楽や琉球古典音楽を掛け合わせて、クリエーションの実験を行った。

クリエーション：照屋勇賢、小野龍一、古典企画（仲村逸夫、入嵩西諭、池間北斗）

舞台美術補佐：儀保克幸

音響：我如古勝弥（有限会社ロード）

照明：坂本明浩（株式会社One-Drop office）





事業の種類
創造

ジャンル
演劇

開催日時
2月17日(土)17時

会場
小劇場

料金
全席自由
無料

来場者数
160名

ブレヒト×沖縄芝居 新作プロジェクト 2023-2025 リーディング試演会 『ゼチュアンの善人』

「ブレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト」は、ドイツの劇作家・演出家のベルトルト・ブレヒトによる『ゼチュアンの善人』（1940年）を下敷きに、琉球芸能実演家で演出家の嘉数道彦による脚本・演出で「沖縄芝居」の新作として創作し、2025年には一と大劇場での上演を目指すもの。

本年度は、沖縄芝居の台本創作の過程として、『ゼチュアンの善人』の新翻訳から、劇団ビーチロックの主宰・演出家の新井章仁が上演台本を構成し、沖縄の現代演劇界を牽引する俳優がリーディング試演会を行った。

作：ベルトルト・ブレヒト

翻訳：林立騎 [那覇文化芸術劇場なは一と]

上演台本・演出：新井章仁 [劇団ビーチロック]

出演：井上あすか、仲嶺雄作 [ukulelebowl]、西平士朗 [スタジオパフォ]、上門みき、ジョーイ大鷲 [劇団ビーチロック]、片山英紀 [劇団ビーチロック]、アサミ・ヴィクトリア、大嶺佳奈 [劇団ビーチロック]、伊都 [劇団ビーチロック]、岩田勇人、古堅晋臣 [ukulelebowl]、犬養憲子 [芝居屋いぬかい]、上地広季、仲泊伽帆 [劇団ビーチロック]、東克明、屋宜秀高 [TEAM いるかんと。]



朗読劇とは思えぬほど自然体の、そして役者皆さんのパランスの良さ、テンポに満足。演出、照明、小道具もそして音楽も統一されていて素敵な舞台でした。(80代・浦添市)

内容も良く、役者が素晴らしい(60代・宜野湾市)

劇場で芝居を観るのは初めてだったが、臨場感がありとても良かった。(40代・那覇市)

来場者の声



撮影：久高友昭



事業の種類

普及

ジャンル

ワークショップ

開催日時

[ワークショップ]
2月23日(金・祝)・24日(土)
13時～17時
[完成品上映会]
3月3日(日)11時
[映像作品の上映]
3月3日(日)～17日(日)
11時～19時(なは一と)

会場

[ワークショップ]
第一牧志公設市場3F多目的
室、周辺地域
[上映]
なは一とロビー
てんぶすビジョン
第一牧志公設市場デジタル
サイネージ

料金

無料

来場者数

ワークショップ参加者47名

働く人を撮るのだ 〈まちぐわー編〉

2023年にリニューアルオープンした第一牧志公設市場となは一とのコラボ企画。公設市場多目的室で手作業の物作り(月桃の縄ない)を体験し、その作業風景を撮影する中で撮影のコツやテクニック、マナーを受講。その後、少人数のグループに分かれて市場に出向き、協力店舗との連携により、市場で働く人たちを撮影。地域の風景と合わせて、完成した映像はなは一とや市場で上映された。

動画撮影講師:Onaga Midori

月桃手仕事講師:はらながまきこ

3月3日(日)11:00

なは一とロビーにて撮影した動画作品を上映お披露目。
〈映像作品の上映〉

- なは一と 3/3(日)から17日(日)まで
- てんぶすビジョン 3/11日(月)から4/30日(火)まで
- 第一牧志公設市場デジタルサイネージ
3/11日(月)から5/7(火)まで

見慣れていると思っていましたが、撮影となると普段見ない位置や場所におもしろさがあると気づきました。(70代以上)

色々な物を、色々な視点で見れてとても良かったです。普段通りすぎている場所でも見ると面白いなと思いました。(10代)

縄ない体験ができてよかった。(60代)

来場者の声



事業の種類
発信

ジャンル
映像/映画

開催日時
2024年3月25日(月)上映開始
(春4月～5月、夏6月～7月、
秋10月～11月、冬12月～2月)
11:00～19:00

会場
ロビー

料金
無料

来場者数
5,908名

光のアルバム ～OKINAWA SCENES～ 春/夏/秋/冬

かつて沖縄のどこかで撮影された様々な光景(シーン)を、新しい映像作品として上映する「光のアルバム」シリーズ。今回は、県内で活躍する様々なジャンルの音楽家とのコラボレーションにより、人々の生活の記憶に新たな息吹を吹き込んだ。

新しく制作された映像は、春・夏・秋・冬と、季節に合わせた4本。それぞれの季節に、なは一とのロビー壁面にプロジェクターで投影し、無料上映を行っている。

映像編集：真喜屋力(沖縄アーカイブ研究所)

映像提供：株式会社シネマ沖縄

音楽：春 仲嶺良盛(三線/笛)

夏 T-RYM 知念嘉哉(ギター)
ジェフ藏方(ベース)
田場龍之介(ドラム)

秋 サトウユウ子(ピアノ)

冬 照屋恵悟(ピアノ)
伊敷美希(クラリネット)

録音・整音：森脇将太(ORLANDO)

音楽協力：渡久地圭、中村亮



[なは一と YouTube]



事業の種類
鑑賞

ジャンル
音楽

開催日時
5月6日(土)
[楽器作り体験]10時
[0歳児からのコンサート]11時
[ワンコインコンサート]14時30分

会場
小劇場

料金
全席自由
[楽器作り体験]無料
[0歳児からのコンサート]無料
[ワンコインコンサート]500円

来場者数
[0歳児からのコンサート]
113名
[ワンコインコンサート]
158名

主催
特定非営利活動法人琉球交響楽団、ビルボードジャパン(株式会社阪神コンテンツリンク)、那覇市

琉球交響楽団× billboard CLASSICS Symphonic Seeds Project for Okinawa

琉球王国時代から芸能が盛んで、数多のスターミュージシャンを生み出してきた沖縄の地にクラシック音楽の魅力を広げることで、沖縄の音楽シーンをより豊かに盛り上げ、クラシック音楽家が輝けるよう、そして沖縄のこどもたちにクラシック音楽の楽しさを感じてもらえるよう活性化を目指すプロジェクトとなは一とのコラボ企画。沖縄の未来を担う子どもたちに向けた「0歳児からのコンサート」、気軽にオーケストラを聞いてもらう「ワンコインコンサート」で、ポップスやクラシック音楽、映画音楽など、クラシック音楽に詳しくない聴衆にも親しみやすいプログラム構成とし、気軽なチケット料金でオーケストラ演奏を楽しんだ。

GWに子どもたちにすばらしい体験をさせることができました。私自身、久しぶりに音楽に触れることができて、耳葉になりました。(40代・那覇市)

すごく楽しかったです。琉響の定期演奏会も良いですが、こういう気軽なコンサートもたくさんしてほしいです。ワンコインもGOOD!! (30代・那覇市)

このような短い親近感のあるコンサート(琉響や芸大とのコラボ)を継続して実施して欲しい。オーケストラの入口として最良でした。(70代・那覇市)

来場者の声





事業の種類
鑑賞

ジャンル
演劇

開催日時
①6月30日(金)19時
②7月1日(土)11時

会場
小劇場

料金
全席自由 ※一部指定席
一般:3,000円
U24:1,000円
プレミアムシート
(座席指定 & 記念品):4,000円
※当日500増

来場者数
417名(①206名 ②211名)

主催
シマシマ企画、那覇市

Shakespeare × Jazz 「ヴェニス商人」

2022年9月に開催した「若手演出家と俳優のためのワークショップ」(主催:那覇市、Theater TEN Company) から生まれた企画。

演出家・西川信廣の指導のもと、1週間でシェイクスピアを上演するワークショップに参加したメンバーがその経験と学びを深め、演出家・俳優としてのスキル向上、新たな創作・表現の場の創出に挑んだ。

上演にあたっては、音楽監督に真栄里英樹をむかえ、生バンドによるジャズを取り入れた。「演劇」と「JAZZ」、「俳優」と「ミュージシャン」のセッションによるライブ感溢れるステージは、沖縄で活動する俳優・ミュージシャンの魅力を引き出し、沖縄ならではの新しいシェイクスピア、舞台芸術を提示した。

〈出演者・スタッフ〉
演出・上演台本:島袋寛之 (TEAM SPOT JUMBLE)
音楽監督・作曲・演奏:真栄里英樹
出演:比嘉恭平 (TEAM SPOT JUMBLE)
ナツコ (TEAM SPOT JUMBLE)
大山瑠紗 (Theater TEN Company)
玉那覇真樹 (Theater TEN Company)
Trombone/真栄里英樹
Bass/高尾英樹
Piano/櫻井萌
Drum/豊崎一生

撮影:久高友昭



事業の種類
創造

ジャンル
展示

開催日時
2月4日(日)11時~16時

会場
大スタジオ

料金
無料

来場者数
109名

主催
沖縄芝居研究会、那覇市

令和5年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業
「沖縄芝居における大道具製作の技能伝承」
ブレヒト×沖縄芝居 新作プロジェクト
2023-2025 関連企画

沖縄芝居研究会 大道具製作研修 成果披露会

沖縄の舞台美術の第一人者である新城喜一と新城榮徳の指導のもと、沖縄芝居研究会が製作した大道具のいくつかを展示。沖縄芝居に欠かせない沖縄の自然を描いた風景幕や家屋の屋根や扉など、物語の情景に合わせて寂れた様子などの特徴も捉え、舞台でも立体的に映えるように見事に描く巧みな技術を後世に残し、継承するため、沖縄芝居研究会メンバーが指導を受ける様子やコメント映像も紹介した。





ジャンル 演劇

開催日時

4月20日(木)19時

4月21日(金)13時30分

17時30分(追加公演)

会場

大劇場

料金

全席指定

一般:9,000円

U25:5,000円※引換番号付

3階指定席:6,000円

来場者数

3,691名

主催

琉球放送株式会社、ピクニック

企画・製作

(株)パルコ

パルコ・プロデュース2023

笑の大学

1998年のアンコール上演後、映画化もされ、海外で翻訳上演もされながら、日本では一度も上演されていない『笑の大学』。PARCO劇場開場50周年に、三谷幸喜が理想の俳優を迎え、自身の演出により上演した。

時は戦時色濃厚な昭和15年。

登場人物は、警視庁検関係・向坂睦男と劇団「笑の大学」座付作家・椿一。

非常時に喜劇など断じて許さないとする向坂は、上演中止に追い込もうと執拗なまでの注文を繰り返す。

しかしなんとか上演許可をもらいたい椿は、向坂が要求する無理難題を逆手に取りながら、あくまで真正面からの書き直しに挑戦する。

警視庁の取調室を舞台に、相対する男二人のドラマが始まる。

作・演出：三谷幸喜

出演：内野聖陽、瀬戸康史



ジャンル

演劇

開催日時

7月24日(月)～7月30日(日)

会場

小劇場・大スタジオ・

小スタジオ

料金

大人(18歳以上):2,800円

子ども(0～17歳):1,500円

先輩チケット(65歳以上):

2,100円

2枚セット大人(当日のみ):

5,000円

来場者数

7,000名

(フェスティバル全体)

主催

一般社団法人エーシーオー

沖縄、国際児童・青少年演劇

フェスティバルおきなわ実

行委員会

国際児童・青少年演劇フェスティバル

おきなわ2023

りっかりっか*フェスタ

りっかりっか*フェスタ(正式名称:国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ)は、2005年から毎年夏に沖縄で開催されるファミリーのための国際舞台芸術フェスティバル。「0歳から大人まで楽しめる作品」をモットーに、沖縄、日本全国、そして国外から選りすぐりの作品を上演した。

りっかりっか*フェスタでは、舞台公演だけでなく、アジアの児童青少年演劇アーティストのためのネットワーキングやシンポジウム、ワークショップなども企画され、地元のファミリーに楽しい舞台を提供するだけでなく、世界のアーティストや舞台関係者にとっても貴重な活動拠点となっている。



ジャンル

音楽

開催日時

9月10日(日)16時

会場

大劇場

料金

一般:4,000円

学生:1,500円(大学生以下)

※当日500円増

来場者数

839名

主催

特定非営利活動法人琉球交響楽団

琉球交響楽団 第46回定期演奏会

S.ラフマニノフ

パガニーニの主題による狂詩曲

ピアノ：横山 幸雄

S.ラフマニノフ

交響曲 第2番 ホ短調 作品27

I. Largo - Allegro moderato

II. Allegro molto

III. Adagio

IV. Allegro vivace

出演：琉球交響楽団

指揮：大友直人

ピアノ：横山幸雄

ゲスト・コンサートマスター：松井直



ジャンル

ダンス/バレエ

開催日時

9月15日(金)14時/19時

9月16日(土)13時/17時

会場

小劇場

料金

全席自由

一般:3,000円

25歳以下:2,000円

中学生以下:1,000円

来場者数

162名

主催・企画制作

一般社団法人 Co.山田うん

助成

文化庁文化芸術振興費補助金
(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2)) | 独立行政法人
日本芸術文化振興会

Co.山田うん『In C』

沖縄初上陸の「Co.山田うん」が、令和4年(第77回)文化庁芸術祭 舞踊部門 関東参加公演の部優秀賞受賞作品を沖縄で初上演。

1964年テリー・ライリーが発表したミニマル・ミュージックの原点“In C”。

まるで国境のない世界を旅しているようなヲノサトルの音楽と、シームレスに変化する在り様を煮込み料理に見立てた飯嶋久美子の衣装。

自由と規則の調和を求め崩壊と再生を続けながら変わり続ける地上の風景を、12人のダンサーが表現。不協和音が響きわたるこの時代に鮮やかなCコード(ハ長調)が、なはーとに響いた。

振付・演出・美術：山田うん

作曲：テリー・ライリー

作曲・音楽：ヲノサトル

衣装：飯嶋久美子

出演：飯森沙百合、河内優太郎、木原浩太、黒田勇、
須崎汐理、田中朝子、角田莉沙、西山友貴、
仁田晶凱、長谷川暢、望月寛斗、山口将太郎

舞台監督：原口佳子、夏目雅也

美術製作：大津英輔(+鴉屋)

照明：藤田雅彦(株式会社金沢舞台)

音響：江澤千香子

映像：中瀬俊介

舞台部：前田淳

映像アシスタント：染宮久樹

衣装製作：長江美恵子、西口正晃

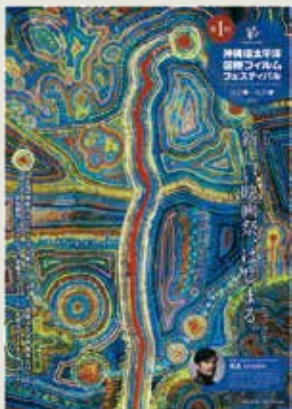
メイク指導：谷口ユリエ

宣伝美術：永野ヒロコ(ZAWAME)

沖縄公演制作協力：喜舎場梓

カンパニー制作：内堀愛菜

公演制作補助：丸田鞠衣絵



ジャンル

映像 / 映画

開催日時

11月25日(土)～27日(月)

※なは一と開催

11月23日(木)～29日(水)

※映画祭全体

会場

小スタジオ

料金

前売り:1,000円

当日券:大人 1,300円

学生 500円

野外上映・VR体験 500円

※学生チケットは入場時に学生証の提示が必要となります。

※学生チケット、野外上映チケット、VR体験チケットは当日のみの販売になります。

来場者数

1,884名(フェスティバル全体)

主催

NPO法人 Cinema at Sea

第1回 Cinema at Sea 沖縄環太平洋国際フィルム フェスティバル

日本において島嶼文化が色濃く残る沖縄で、文化的類似性がある隣国の台湾、そして周辺の島々を「環太平洋地区」という新しい枠組みで捉え直し、映画を通じて世界に新しい価値観を提言すべく「Cinema at Sea - 沖縄環太平洋国際フィルムフェスティバル」が立ち上がり、第1回が開催された。

映画祭は「Cinema at Sea」をテーマに、優れた映画の発掘と発信や、様々なプログラムやイベントを通じて、各国の文化や民族、個々人の相互理解を深め、国際的なネットワークを築き、沖縄が環太平洋地域において新たな国際文化交流の場となることを目指しており、なは一とでは、県内では体験する機会の少ないVR作品が上映された。



ジャンル

式典

開催日時

12月10日(日)13時20分

会場

大劇場

来場者

関係者のみ

※一部、一般にも席を開放

主催・企画制作

那覇市立那覇小学校・那覇こども園創立10周年記念事業実行委員会

那覇小学校・那覇こども園 創立10周年記念式典 & 音楽発表会

前島小学校と久茂地小学校が1つになって那覇小学校が誕生してから10年を迎えるにあたって、久茂地小学校跡地に建つなは一と大劇場にて記念式典と音楽発表会が開催された。

〈式次第〉

[音楽発表会]

[記念式典]

開式のことば：那覇小学校教頭 徳松安一郎

あいさつ：記念事業実行委員長 平安座陽介

式辞：那覇小学校長 新川美紀

来賓あいさつ：那覇市長 知念覚

表彰

受賞者代表あいさつ：那覇小学校初代校長 兼浜みどり

児童代表あいさつ

校歌斉唱

閉式のことば：那覇小学校教頭 徳松安一郎



ジャンル
音楽

開催日時
12月17日(日)16時

会場
大劇場

料金
全席自由
3,500円
※当日500円増

来場者数
927名

主催
琉球交響楽団、沖縄国際音楽
祭実行委員会

第9回 沖縄国際音楽祭 第九 in NAHA

ベートーヴェン作曲交響曲第九番の参加型合唱イベントを、県内・県外からの合唱参加者を募り実施。

4年ぶりの大規模公演開催となり、小学生から90代までの幅広い年齢層で構成された合唱団とプロフェッショナルオーケストラとの共演は大きな反響を生み、満席での公演となった。

- 第1部 オクサーナ・ステパニユック コンサート
(オーケストラ伴奏)
- 第2部 ベートーヴェン作曲 交響曲第九番 二短調
作品125「合唱付」

指揮：高井優希
ソプラノ（第1部）：オクサーナ・ステパニユック
ソプラノ（第2部）：知念利津子
アルト（第2部）：兼嶋麗子
テノール（第2部）：山内昌也
バリトン（第2部）：仲本博貴
合唱：沖縄国際音楽祭「第九 in NAHA」合唱団
管弦楽：琉球交響楽団



ジャンル
演劇

開催日時
12月23日(土)13時/18時
12月24日(日)13時

会場
大劇場

料金
全席指定
SS席:10,000円
S席:9,000円
A席:7,500円
B席:5,500円
※当日500円増

来場者数
3410名(3公演合計)

主催 沖縄テレビ放送

劇団四季ミュージカル 「クレイジー・フォー・ユー」

1930年代、ニューヨーク。銀行の跡取り息子、ボビーは仕事よりもダンスに夢中。母親の命令で、砂漠の町の劇場をいやいや差し押さえに行くが、そこで出会った娘ポリーに一目惚れ。ところが彼女は、ボビーが差し押さえに来た劇場のオーナーの娘だった。フラれたボビーは、大物プロデューサーのザングラーになりすまして劇場を救う、という作戦に出る。町の人たちと協力してショーを成功させれば、劇場も恋もうまくいくはず——しかし皮肉にもポリーは、ボビーが化けたザングラーにぞっこん。さらにそこへ本物のザングラーが現れた…大混乱の恋のゆくえは！？



ジャンル
その他

開催日時
2023年11月5日(日)～
2024年3月31日(日)

会場
大劇場

料金
催事により異なる

来場者数
他の会場含め総計7,472名
① 1,000名 ② 800名
③ 700名

主催
那覇市文化協会

第32回 あけもどろ総合文化祭

那覇市文化協会の会員が年に1度、活動の成果を発表する場として総力をあげて取り組んでいる総合文化祭。なは一とでは3つの部会が舞台発表を行った。

- ① 2024年1月7日(日) 13時開演
「第九」
全席自由 入場料1,000円
- ② 2024年3月2日(土) 18時開演
「～能羽のあしび～」
入場料2,000円 ※当日500円増
- ③ 2024年3月16日(土) 16時開演
「Aloha For Maui ～思いをひとつに～」
入場料1,500円

① 声楽部会



② 古典芸能部会



③ ハワイアンカルチャー部会



那覇市文化協会創立30周年記念公演 あけもどろの花咲いわたり

那覇市文化協会創立30周年記念としての舞台公演を実施。

戦前・戦中・戦後・現代の時間軸を経糸に今を生きる会員の舞台を緯糸につなぎ織りなし、なつかしさ、戦争そして平和を未来へのメッセージとして舞台を構成。91才の現役俳優瀬名波孝子先生を案内役に会員200名が出演した。また、会場入口では展示部門の部会の紹介も行った。

〈出演部会〉

大正琴部会、管弦部会、邦楽部会、首里少女合唱団、総合文化部会、琉球王朝禮楽部会、演劇部会、ピアノ部会、ジャズ部会、社交ダンス部会、古典芸能部会、声楽部会、新舞踊部会、歌謡部会、詩吟部会、日本舞踊部会、八重山芸能部会、ハワイアンカルチャー部会



ジャンル
その他

開催日時
1月18日(木)
18時30分

会場
大劇場

料金
全席自由
入場料:2,000円
※当日500円増

来場者数
750名

主催
那覇市文化協会

日程	催事名	会場	主催者
4 月			
22(土)	きこえの公開講座 ～会話でお困りの方へ～	小劇場	日本コクレア、琉球補聴器
22(土) 23(日)	PUNK SWINDLE TOUR	大劇場	ピーエムエージェンシー
23(日)	阿波連本流啓扇会 仲嶺麗子・絵里奈琉舞研究所 研修公演 葵の会～展(hiraki)～	小スタジオ	阿波連本流啓扇会仲嶺麗子・絵里 奈琉舞研究所
23(日)	竹原ピストル全国 ツアー	小劇場	キョードー西日本
28(金)	RYUKYU DRAGON MEMORIAL2023	大劇場	琉球ドラゴンプロレスリング
30(日)	琉球料理ユネスコ無形文化遺産登録をめざして！	小劇場	琉球料理ユネスコ無形文化遺産 登録推進委員会
5 月			
3(水・祝)	東京大衆歌謡楽団 沖縄 那覇演奏会	小劇場	ティー・プラネット
3(水・祝)	ベビーシッターと新聞紙あそび	小スタジオ	ばんがむり
5(金・祝)	Piano ふみ 「いろんなところでライブやります」	小劇場	新文化経済振興機構
7(日)	RYUKYU MAY HISTORY 2023	小劇場	琉球ドラゴンプロレスリング
12(金)	夢スター「春・秋」	大劇場	夢グループ
12(金)	沖縄県内の経営者のための経営の 打ち手カンファレンス	小劇場	沖縄テレビ放送
13(土)	映画【虹、結～Another story「風が通り抜ける道」～】 沖縄プレミアム試写	小劇場	CREATE-Links
13(土) 14(日)	岡本知高リサイタル 2023	大劇場	MIN-ON 沖縄、沖縄テレビ放送
14(日)	劇団与座 母の日に贈る特別公演	小劇場	劇団与座
17(水)	第18回那覇市議会報告会及び市民との意見交換会	小スタジオ	那覇市議会
18(木)	なはまちサロン(那覇小学校区まちづくり協議会)	小スタジオ	那覇小学校区まちづくり協議会
20(土) 21(日)	第17回学術大会 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会	小劇場 大スタジオ 小スタジオ	アカネクリエーション
27(土)	根路銘バイオリン教室発表会	小劇場	根路銘バイオリン教室
28(日)	ピティナ・ピアノステップ那覇5月	小劇場	ピティナ沖縄首里ステーション
28(日)	三山ひろしコンサート2023 歌う門には夢来たる！	大劇場	グッドラック・プロモーション
28(日)	kazuki & Show-hey DANCE WORKSHOP	小スタジオ	グライダーエイトオキナワ
6 月			
4(日)	billboard classics 玉置浩二 × 琉球交響楽団	大劇場	Billboard JAPAN、 阪神コンテンツリンク

日程	催事名	会場	主催者
10(土)	Japan Ballet Competition 沖縄 2023	大劇場	Japan Ballet Competition 実行 委員会
17(土)	西仲美咲・沖縄ジャズフルート ～CD発売記念コンサート～	小劇場	ピーエムエージェンシー
18(日)	熊谷拓明一人ダンス劇「醒めない熱波」	小スタジオ	踊る「熊谷拓明」カンパニー
18(日)	第10回韓日文化キャラバン IN 沖縄	大劇場	駐日本国大韓民国大使館
23(金)	連合2023平和行動 in 沖縄(平和オキナワ集会)	大劇場	日本労働組合総連合会沖縄県連 合会(連合沖縄)
23(金)	情報労連2023沖縄ピースすてーじ	小劇場	情報労連
24(土)	ウィーンの風 ペーター・ヴェヒター ヴァイオリン リサイタル	小劇場	ケイ・ムジークフロイデ
24(土) 25(日)	ゴールデンボンバー全国ツアー2023 「振り返ればケツがいる」	大劇場	BEA、ピーエムエージェンシー
7 月			
1(土)	ASKA Premium Concert Tour -Wonderful World- 2023	大劇場	バーニッシュストーン
2(日)	琴城流大正琴 尚家門下生トウッティーサマーコンサート 心謝の響宴	小劇場	琴城流大正琴 尚家
2(日)	森山直太郎20th アニバーサリーツアー 『素晴らしい世界』(後篇)	大劇場	ピーエムエージェンシー
5(水)～ 7(金)	第24回日本 RNA 学会年会	大劇場 小スタジオ	第24回日本 RNA 学会年会実行 委員会
8(土)	2023ミス・アース・ジャパン沖縄大会	小劇場	宣伝
8(土) 9(日)	アニマル画の世界	展示室	IZUMIZAKI.art
9(日)	～ヨーロッパの風が吹く～ Debut Concert in NAHA	小劇場	ヨーロッパ・ピアノ協会
16(日)	南条幸子バレエ研究所第39回発表会	大劇場	南条幸子バレエ研究所
22(土)	HY Kafuu TOUR 2023	大劇場	ピーエムエージェンシー
8 月			
6(日)	(一社)首里空手古武道保存会 小林流守武館 照屋道場 創立25周年 演武会	小劇場	首里空手古武道保存会 小林流守 武館照屋道場
17(木)～ 18(金)	第63回九州地区公立学校教頭会研究大会沖縄大会	(木)小劇場 (金)大劇場	沖縄県公立小中学校教頭会
25(金)～ 27(日)	未来へつむぐ沖縄公演 今をありがとう	小劇場	TSUMUGI JAPAN
27(日)	Japan Ballet Competition ロシアガラ公演 in 沖縄2023	大劇場	Japan Ballet Competition 実行 委員会

日程	催事名	会場	主催者
9月			
3(日)	トロンボーンワークショップ&コンサート	大スタジオ	トロンボーンカルテットルーク
6(水)	本宮寛子ソプラノ・リサイタル 海への憧れ	小劇場	本宮寛子リサイタルin沖縄実行委員会
9(土)	日本哺乳類学会2023年 100周年大会 日本哺乳類学会一般公開シンポジウム	大劇場	日本哺乳類学会
16(土)	第33回 沖縄県合同輸血療法委員会	大スタジオ	沖縄県赤十字血液センター
17(日)	全日本ピアノコンクール 地区大会(沖縄)	小劇場	全日本ピアノコンクール
17(日)	US-Japan Joint Concert(第2回日米合同演奏会)	大劇場	III Marine Expeditionary Force Band(第3海兵遠征軍音楽隊)
18(月・祝)	Rスタジオ音楽発表会	小劇場	Rスタジオ
20(水)	令和5年 夏の全国交通安全運動開始式	小劇場	那覇市交通安全市民運動推進協議会
24(日)	沖縄トロンボーンアンサンブル定期演奏会	小劇場	沖縄トロンボーンアンサンブル
10月			
18(水)	びろき ON・STAGE	小劇場	オフィスびろき
21(土)	沖縄ツーリスト創立65周年記念事業 ①生物多様性・共生・進化の講演会と沖縄の伝統を今につなぐ音楽鑑賞 ②スペシャルミュージックイベント	大劇場	OTS MICE MANAGEMENT
25(水)	住生活に関する講演会	大スタジオ	那覇市まちなみ共創部 まちなみ整備課
27(金)	林 裕 チェロリサイタル2023	大スタジオ	音楽企画ユーモレスク
28(土)	ジュジュ苑スペシャル「スナックJUJU 2023」 47都道府県出店!! あのママがJUJU20周年を勝手に前祝い全国ツアー	大劇場	キョードー西日本
29(日)	エリカ・アンギャルと学ぶ 中医学と栄養学の最強コラボでエレガントな免疫を作る	小劇場	日本中医薬研究会
29(日)	NON STYLE LIVE 2023 ～おもてうら～ in 沖縄	大劇場	吉本興業
11月			
1(水)	那覇市立仲井真中学校 令和5年度 校内合唱コンクール	大劇場	那覇市立仲井真中学校
5(日)	結・海と空	大劇場	埼玉県舞踊協会
8(水)	令和5年度 那覇市立寄宮中学校校内合唱コンクール	大劇場	那覇市立寄宮中学校
12(日)	アンジュルムコンサートツアー2023秋 11人のアンジュルム	大劇場	ピーエムエージェンシー

日程	催事名	会場	主催者
18(土)	宮良長包生誕140年記念音楽祭	大劇場	宮良長包生誕140年記念音楽祭実行委員会
22(水)	第70回那覇地区中学校音楽発表会	大劇場	那覇地区中学校文化連盟 那覇地区中学校音楽教育研究会
23(木・祝)	石川さゆりコンサート 4人の音楽仲間と	大劇場	キョードー
23(木・祝)	第40回JPTA ピアノ・オーディション 沖縄地区大会	小劇場	日本ピアノ教育連盟 沖縄支部
25(土)	第84回九州消化器内視鏡技師学会	大劇場	沖縄県消化器内視鏡技師会
26(日)	絵本deクラシック「ブレーメンの音楽隊」	大劇場	サウンド・ベース
26(日)	第14回 日本バッハコンクール沖縄地区大会	小劇場	日本バッハコンクール沖縄実行委員会
12月			
1(金)	那覇地区中学校総合文化祭	大劇場 大スタジオ	那覇地区中学校文化連盟
2(土)	クラシックでしまくとうばワークショップ#1	大スタジオ	ビューローダンケ
3(日)	日本内科学会学術集会 第51回内科学の展望	大劇場	日本内科学会
3(日)	第1回沖縄県小中学校歴史教育 講演会	小劇場	沖縄県小中学校歴史教育研究会
6(水)	著者を囲む会『下手くそやけどなんとか生きてるねん。薬物・アルコール依存症からのリカバリー』 著者 渡邊洋次郎さんと語る「生きづらさからの社会変革」	大スタジオ	著者を囲む会
8(金)	赤ずきん&3びきのこぶた	大劇場	劇団飛行船
9(土)	ひろがるスカイ!プリキュア ドリームステージ♪	大劇場	プリキュアドリームステージ♪ 上演委員会
10(日)	NFT COLLECTION IN OKINAWA	大スタジオ	NFT COLOR
13(水)	「沖縄デジタル映像祭 2023」上映会・授賞式	小劇場	総務省 沖縄総合通信事務所
16(土)	ミュージカル『あらしのよるに』 俳優館公演 きむらゆういち原作 三樹健脚本 ノノヤママ ナコ音楽 ほりみか演出・振付 アートキャラバン 事業 那覇公演	小劇場	総合劇集団俳優館
16(土)	ムジカモレーファミリーによるクリスマスコンサート ～音でつながる仲間たち～	小スタジオ	musica mamore(ムジカモレー)
20(水)	沖縄県指定無形文化財琉球歌劇保存会 令和5年度伝承者養成事業交付式・成果発表	小スタジオ	沖縄県指定無形文化財琉球歌劇保存会
23(土)	奏絵クリスマスLIVE 2023～親子イベント &LIVE～【1部・親子イベント】【2部・LIVE】	小スタジオ	グライダーエイトオキナワ
26(火)	照屋里佳・竹中勇人デュオリサイタル	小劇場	照屋里佳 竹中勇人 デュオリサイタル
27(水)	琉球サクソフォンアンサンブル1st コンサート	小劇場	琉球サクソフォンアンサンブル
27(水)	中田喜直 生誕100年コンサート	小スタジオ	中田喜直研究会

日程	催事名	会場	主催者
1 月			
4(木)	第8回ベートーヴェン国際ピアノコンクール沖縄予選 第2回美ら音コンクール	小劇場	ちゅら音実行委員会
11(木)～ 13(土)	伝統工芸&染織体験会 『きもの アモレー』	大スタジオ	きもの京都 沖縄
13(土)	アイヌ文化フェスティバル	大劇場	アイヌ民族文化財団
13(土)	Heart of the Ryukyus しまじまの芸能祭	小劇場	インプレスト
14(日)	SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION2024 ピアノ部門 沖縄大会	小劇場	SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION実行委員会 さくら Music office
14(日)	「スミセイ ライフフォーラム『生きる』脳とチャ レンジ」	大劇場	朝日カルチャーセンター
19(金)	令和5年度第2回沖縄県指導主事等連絡協議会	小劇場	沖縄県指導主事協会
21(日)	BREAK PORT	大スタジオ	Break port
21(日)	南こうせつ・森山良子プレミアムライブ2024	大劇場	ピーエムエージェンシー
28(日)	緑間バレエスタジオ 第18回発表会 「スタジオ・パフォーマンス2024」	大劇場	緑間バレエスタジオ
2 月			
4(日)	沖縄ラフ&ピース専門学校 卒業・進級制作発表会「ThanksEXPO2024」 【第一部】演劇集「CHANGE」 【第二部】スーパーラフピーフェス	小劇場	ラフ&ピース
4(日)	第2回興南芸能祭「春の祭典」	大劇場	興南学園同窓会
10(土)	藤井フミヤ 40th ANNIVERSARY TOUR 2023 - 2024	大劇場	ピーエムエージェンシー
10(土)	第29回 プラス・アンサンブル・ソフィアール コンサート ア・ラ・カルト	小劇場	プラス・アンサンブル・ソフィアール
12(月・祝)	大実験!子どもたちによる島々を結びリモート合同 コンサート	大スタジオ	琉球フィルハーモニック
12(月・祝)	ダンス公演VOL.2 MA・TSU・RI	小劇場	茉莉花バレエ&ダンススタジオ
12(月・祝)	琉大ミュージカル2023 一般公演「In The Heights」	大劇場	琉大ミュージカル
15(木)	細川たかし 長山洋子～ふたりのビッグショー～	大劇場	夢グループ
15(木)	なはまちサロン(那覇小学校区まちづくり協議会)	小スタジオ	那覇小学校区まちづくり協議会
17(土)	現代版組踊 「鬼鷲 琉球王尚巴志伝」	大劇場	鬼鷲公演実行委員会
18(日)	～二胡と楊琴の調べ2024in沖縄～ 二胡演奏セミナー&合奏セミナー	小スタジオ	二胡姪響
18(日)	下里豪志 ピアノリサイタル	大劇場	下里豪志ピアノリサイタル実行 委員会

日程	催事名	会場	主催者
22(木)～ 24(土)	全日本民医連第46回定期総会	全館	全日本民主医療機関連合会
25(日)	第26回ジョイントコンサート	大劇場	第3海兵遠征軍音楽隊
28(水) 29(木)	billboard classics 玉置浩二 LEGENDARY SYMPHONIC CONCERT 2024Pastorale	大劇場	阪神コンテンツリンク
29(木)	クラウド・フランケと仲間たち ～ブラームス生誕190年に寄せるタベ～	小劇場	Kammermusik Brahms
3 月			
2(土)	時の首里彩画 THE LIVE	小劇場	よしもとエンタテイメント沖縄
7(木)	どさんこしまんちゅフォーラム in 沖縄	小劇場	どさんこしまんちゅプロジェクト (北海道新聞社内)
8(金)	令和5年度 沖縄リゾート&スポーツ専門学校 沖縄ビューティーアート専門学校 卒業式	大劇場	三幸学園
8(金)～ 19(火)	開業20周年記念ゆいレールパネル展	展示室	那覇市都市みらい部都市計画課
9(土)	MONGOL800 25th LAST PARADISE TOUR 2023-2024	大劇場	ピーエムエージェンシー
10(日)	第10回 ぴあの教室発表会	小劇場	ぴあの教室
10(日)	爆笑お笑いフェスin沖縄	大劇場	グッドラック・プロモーション
14(木)	中小企業振興会館落成記念講演会 (講師 トム・ホーバス氏)	大劇場	那覇商工会議所
14(木)	長堂奈津子 ピアノリサイタル	小劇場	長堂奈津子ピアノリサイタル実 行委員会
15(金)	第38回南西航空音楽隊定期演奏会	大劇場	航空自衛隊 南西航空方面隊司 令部 総務部総務課
16(土)	カルテット・レパートリーズ Vol.1	小スタジオ	沖縄トロンボーンアンサンブル
16(土)	第6回松城中学校吹奏楽部定期演奏会	小劇場	那覇市立松城中学校吹奏楽部
16(土)	弓の技法 vol.1 岡田光樹 無伴奏ヴァイオリンリサイタル	大スタジオ	岡田光樹無伴奏ヴァイオリンリサ イタル弓の技法vol.1実行委員会
17(日)	第1回スプリングコンサート MUSIC SPACE フルート科	小スタジオ	ミュージックスペース フルー ト科
17(日)	ぶっちぎり!歌まねLIVE2024	大劇場	CARAVAN
17(日)	第14回JPTA受賞者コンサート ー第39・40回JPTAピアノ・オーディション沖縄 地区大会受賞者によるー	小劇場	日本ピアノ教育連盟沖縄支部
21(木)～ 23(土)	第129回日本解剖学会総会・全国学術集会	全館	第129回日本解剖学会総会・全国 学術集会事務局
24(日)	第10回あゆみ音楽教育アカデミー発表会	小劇場	あゆみ音楽教育アカデミー
24(日)	THE WALK JAPAN Beauty Lesson	小スタジオ	プロフェッショナルウォーキン グ協会 PWA

日程	催事名	会場	主催者
24(日)	スターダスト☆レビュー ライブツアー ブギウギワンダー☆レビュー	大劇場	ピーエムエージェンシー
29(金)	新垣ヴァイオリン教室 スプリングコンサート in NAHA	小劇場	新垣ヴァイオリン教室
30(土)	五郎部俊朗 我が心のうた 沖縄への感謝を込めて ～日本の名歌を歌う～	大劇場	五郎部俊朗リサイタル実行委員会
31(日)	第4回 宮良美香門下生バイオリン発表会	小劇場	宮良美香門下生の会
31(日)	JAPAN BALLET THEATRE GALA CONCERT	大劇場	Japan Ballet Theatre

那覇文化芸術劇場なはーと 2023（令和5）年度プログラム

発行日 2024（令和6）年 10月31日

発 行 那覇市市民文化部文化振興課
那覇文化芸術劇場なはーと

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

Tel: 098-861-7810 Fax: 098-861-7870

E-mail: nahart@city.naha.lg.jp

WebSite: <https://www.nahart.jp>

